

あの女 ひざまずかせてやるわ――

製作 角川春樹
原作 宮本輝 （角川書店刊）
監督 脚本 大森一樹
音楽 加藤和彦

花の降る

午後

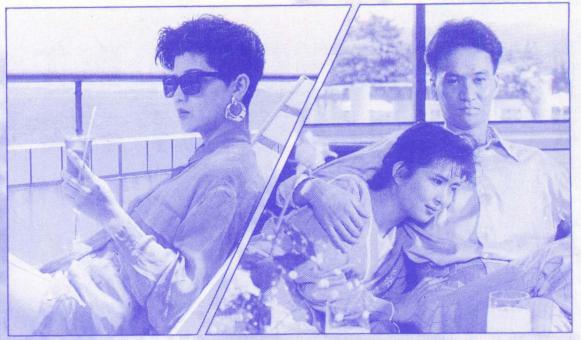
古手川祐子
高嶋 政宏
梅宮 辰夫
古尾谷雅人 （特別出演）
高品 格
桜田 淳子

プロデューサー 三堀 篤・瀬戸恒雄
製作コーディネーター 桃原用昇
撮影監督 堀田真左久
美術 桑名忠之
照明 篠崎豊治
録音 林 鑑一
編集 西東清明
音楽プロデューサー 石川 光
助監督 渡邊孝好
進行主任 高橋嘉久雄
協賛 神戸市（市制二〇〇周年）
後援 兵庫県・神戸商工会議所
配給 東宝



角川春樹事務所 ■ 作品





■イントロダクション

異人坂、洋館、波止場……異国情緒あふれる港町・神戸を舞台に、女と女の、そして男と女の熱いドラマが始まった。

神戸の山の手にある老舗フランス料理店・アヴィニヨンの若き女主人・典子。4年前に死別した夫との思い出の油彩画を機縁として偶然めぐりあった青年画家・高見。自然と魅かれ結ばれて行く二人の恋……。さらに、アヴィニオン乗っ取りへの野心、典子の憎しみを隠そうとせざる様々な陰謀をめぐる謎の女・美沙。そして、典子と美沙との対決の時が……。

原作は、「優駿」「青が散る」の芥川賞作家・宮本輝の同名小説。「神戸を舞台に文芸物の枠を越えた洒落た映画を」と神戸出身の原作者の期待も大きい。

監督・脚本にあたるのが、やはり地元元出身の大森一樹監督。「神戸を隅隅まで掘り尽して、女性版『イヤ・オブ・ザ・ドラゴン』をめざします」と意欲的だ。撮影監督の、名手・

堀田真左久との共同作業でどんな神戸映画が造形されるか楽しみだ。

もちろん、舞台・神戸の風光に加えて、グルメとファッションの味付も利いている。テールに並ぶ本格的フランス料理の数々。ヒロインたちが身につく華麗なファッションは50点を越える。

出演者には、ヒロイン・典子に、映画4年振りの古手川祐子。青年画家に、好漢・高嶋政宏。謎の美女・美沙には、映画に舞台に大活躍の桜田淳子をキャストイン。典子をめぐめる人々には、梅宮辰夫、古尾谷雅人、高品格、菊谷俊介、上田耕一、室田滋らのベテランが顔を揃えている。

また、この作品は本年市制一〇〇周年を迎える神戸市の全面協力、神戸中心の協賛企業20社の御協力を得て、製作者・角川春樹の戦略「全く新しい形の『地元映画』の実現」をめざしている。

恋に戦争にア・ペリテイフ

異人坂あたりが騒がしい。

■ストーリー

神戸の老舗フランス料理店・アヴィニヨンの若き女主人・甲斐典子（古手川祐子）は、夫・義直（古尾谷雅人）を癌で亡くした後の4年間、懸命に働き、店を切り盛りしてきた。シェフの加賀（梅宮辰夫）の助力があったとは言え、心の支えは、夫の死の直前、二人で買求めた一枚の油彩画「白い家」——その透明な画が、レストラン・アヴィニヨンの中心を飾っている。

ある日、一人の青年画家・高見雅道（高嶋政宏）がアヴィニオンを訪ねてきた。一個展を開くため自作の「白い家」を貸してほしいと言う。ためらいながらも画を貸してしまった。数日後、東京の高見から意外な連絡が来た。画の裏に、亡き夫が典子に宛てた手紙を見付けた、というのだ。

衝撃的な手紙の内容に動揺を隠せぬ典子は、高見の率直さが妙に印象に残った……。

そのころアヴィニオンには黒い影が迫っていた。店のスキヤンダルに絡んで、支配人やウェイターが辞めて行った。果して、その黒い魔手を伸ばしていたのは、荒木美沙（桜田淳子）であった。

賭博や麻薬密売に手を染める美沙は、典子に対する明らかな憎悪を持って、アヴィニオンを責め立てる。運転手の小柴・シェフの加賀が大怪我を負い、店は窮地に追い込まれる。疲れ果てた典子を救ってくれるのは高見だけだった。初めて逢った時から、あなたが心にちらついてしかたがなかったんです。

自然に、典子は高見と結ばれた。

再び、典子に周到な陰謀がアヴィニオンに迫る……「いつまでもやりたいようにはさせません。これは私の闘いです。」

美沙との戦いを決意した典子は、荒木夫婦の持つクルーザーに乗り込んで行った……。



●スタッフ

製作プロデューサー 三浦 春樹
製作コーディネーター 宮本 輝
原作 大森 一樹
監督・脚本 堀田 真左久
撮影監督 大森 一樹
美術 田中 真一
照明 森田 忠久
録音 篠崎 一治
編集 石川 清
音楽プロデューサー 渡辺 孝
助監督 高橋 喜久
進行主任 加藤 和彦
主題歌 カルロス・トシキ & オメガ・トリプ

●キャスト

甲斐典子 古手川 祐子
高見雅道 高嶋 政宏
荒木美沙 桜田 淳子
加賀勝郎 梅宮 辰夫
葉山直衛 古尾谷 雅人
小柴和也 高品格
リード・ブラウン 菊谷 俊介
甲斐義直 上田 耕一
松本精兵衛 室田 滋
後藤栄吉 高嶋 政宏
黄 健明 高嶋 政宏
黄 芳梅 高嶋 政宏
加賀ヨシエ 高嶋 政宏
工藤健一 高嶋 政宏
荒木幸雄 高嶋 政宏

協賛 後援

神戸市（市制一〇〇周年）
兵庫県 神戸商工会議所
伊藤ハム株式会社
上島珈琲株式会社
株式会社タイイー
柏井紙業株式会社
株式会社ケーシーエス
太陽神戸カードサービス株式会社
兵庫トヨタ自動車株式会社
神栄石野証券株式会社
ウシオ電機株式会社
白鶴酒造株式会社
オリックス株式会社
田崎貴株株式会社
日本電気株式会社
株式会社神戸中工務店
株式会社大丸
株式会社角川書店
株式会社角川春樹事務所

配給

東宝株式会社

（順不同）

10月初旬ロードショー公開!

特別前売券絶賛発売中!

一般1,300円・学生1,100円
(当日一般1,600円・大学・高校1,300円・中学1,200円の処)

有楽町・東宝映画街
日比谷みゆき座

03
(591)
5357